



農林水産業 サポートへの取組み

当金庫は、農林水産業者の協同組織を基盤とする全国金融機関として、従来から、農林水産業の生産・加工・流通にかかわる運転資金・設備資金をご提供し、また、農林水・商工連携による新たなビジネス機会の創出を図るなど、農林水産業に携わる方々をサポートする取組みを積極的に進めております。

環境金融の取組み

地球温暖化等の環境問題への関心の高まりを背景に、金融界においても環境に配慮した事業活動等を金融面からサポートする取組みが広がっています。こうした動きを踏まえ、当金庫も環境金融の取組みを行っています。

平成22年12月には、お客さまの環境分野への取組み等を評価・ランク付けし、ランクに応じた貸出金利の優遇を行う「農林水産環境格付制度」を導入しました。環境と第一次産業との関連を踏まえ、評価項目には、お客さまの環境保全型農林水産業への取組みや、生物多様性の維持、6次産業化への取組み等を組み入れた、当金庫独自の環境格付制度です。平成23年度は、本制度に基づき15件(6,816百万円)の貸出を実行しました。

平成24年3月には、新たな取組みとして、国内排出権取引に参入し、農林水産業由来のオフセット・クレジット(J-VER)の媒介業務を開始しました。J-VER制度は国が運営する国内排出権取引制度で、温室効果ガスの排出削減活動や、温室効果ガスを吸収する森林整備活動が排

出権発行の対象となります。農林水産業由来のJ-VERの売買取引を媒介することで、森林整備等の環境配慮型農林水産業経営を促進するとともに、企業等の環境対策への取組みをサポートすることを目指しています。

農林水産環境格付制度の評価項目

環境分野	農林水産業分野(当金庫独自項目)
CO ₂ 排出削減	環境保全型農林水産業
環境マネジメント	国産農畜水産物の消費拡大
コンプライアンス	トレーサビリティ
環境会計の導入	生物多様性の確保
環境保全ボランティア活動の実施	6次産業化
グリーン調達	地産地消、食農教育、エコツーリズム
省エネ活動	バイオマスの活用
環境配慮型商品の提供	地域ブランド化
省資源、リサイクル	人材育成

商談会の開催

JAバンクとJFマリンバンクは、農林漁業者・農山漁村の6次産業化のサポートの一環として、系統の持つ強みや特色を活かした各種商談会の開催やビジネスマッチング等に取り組んでいます。平成23年度には10月に福岡で「九州商談会」、11月には金沢で「北陸商談会」、1月には東京で「高知商談会」を開催しています。

